

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

2016年1月19日（火）

第610号 本号2頁

国会前に 5800 人！ 19 日を忘れない 戦争法廃止！安倍内閣退陣！1・19 総がかり行動

2015年9月19日の戦争法強行採決から4カ月、戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会が呼びかける2016年最初の「19日行動」が1月19日18時30分から取り组まれました。

会場の衆議院第二議員会館前、参議院議員会館前、国会図書館前は、猛烈な寒波もものかわ、びっしり埋め尽くした参加者の人並みがあふれ、「戦争法直ちに廃止！」「野党は共闘！」のコールが響き渡りました。

行動の参加者は5800人。これは通常国会開会日の国会行動（1月4日議員会館前3800人）、市民連合主催の街頭宣伝（1月5日新宿駅西口5000人以上）を上回る怒りと決意の結集となりました。

衆議院第二議員会館と参議院議員会館の中間に置かれたステージからは、政党代表（民主党＝大串博志衆院議員・国対副委員長、社民党＝吉田忠智党首・参院議員、生活の党と山本太郎となかまたち＝主濱了副代表・参院議員、維新の党＝初鹿明博衆院議員・国会対策委員長代理、日本共産党＝小池晃副委員長・参院議員）があいさつ。各党からはこのほかにも議員が参加しました。

1000人委員会、憲法共同センター、9条壊すな！実行委員会の代表の決意表明のあと、日弁連権問題対策委員会、反貧困ネット、安保関連法に反対する医療介護福祉関係者の会から連帯あいさつが行われました。

医療介護福祉関係者の会から発言した女性開業医は、これまで政治的無関心だったことを断ったうえで、戦争法の強行と政治全般にわたる暴走を続ける安倍政権はどうしても退陣させなければならないこと、そのために野党は団結すること、安倍政権を打倒するために国民に選択肢を示し、いっしょに政治を変えるために共同してほしい、と強く求め、参加者の共感を呼びました。

総がかり行動実行委員会が 2000 万人統一署名推進などの行動提起

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会はこの日、国会前行動で、2000万人統一署名の推進に全力をあげつつ、次のような行動を行うことを紹介し、参加を呼びかけました。同実行委員会は、それぞれの行動案内チラシを個別ではなく、帳合し一つにまとめて、参加者に渡すようにしました。

□市民連合シンポジウム「2016年をどう戦い抜くか」（1月23日〔土〕14時～16時30分 北区北とぴあ・さくらホール）、

□総がかり行動2・16第3火曜日宣伝行動（2月16日〔火〕、都内各地、全国各地）

□戦争法廃止！安倍内閣退陣！2・19総がかり行動（2月19日〔金〕18時30分～ 衆院第二議員会館前を中心に）

□止めよう！辺野古新基地建設2・21国会大包围（2月21日〔日〕14時～15時30分 国会周辺）

茗荷谷駅前の宣伝署名行動 冷たい強風の中 40人が参加し、署名40人

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会が呼びかけている毎月第三火曜日の一斉街頭宣

伝行動の一環として、憲法共同センターは、地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅前で1月19日12時から宣伝・署名行動を行いました。

この行動には、自治労連から19人、新日本婦人の会から13人、農民連から3人、憲法会議から2人、宣伝会場を知った市民1人と日本共産党大平喜信衆院議員ら40人が参加しました。

18日の雪が残り、強い北風が吹いて、旗や横断幕、署名板も吹き飛ばされそうな中での行動でしたが、40人分の戦争法廃止2000万人統一署名が寄せられました。



大平喜信衆院議員は、憲法公布70年の今年、戦争法の廃止、立憲主義の回復を目指すとともに、安倍政権が「緊急事態条項」を理由に改憲を目論んでいることについて、戦前の戒厳令の復活であり絶対に許せないと、2000万人署名への協力を呼びかけました。猿橋自治労連委員長の猿橋さん、農民連の渡辺さん、憲法会議の田中さん、新日本婦人の会の油原さんも訴えました。

《戦争法廃止のスローガン》

私たちの目標は「戦争法廃止」

そのために私たちは今、

◇2000万人統一署名を推進します。

◇野党に、強く求めます

○旺盛な国会論戦をすすめること

○「廃止法案」を提出すること

○真剣な政党間協議を開始し、合意をつくること

そして、

◇参院選では野党共闘で自民・公明などを少数に！

市民は団結！ 野党は共闘！

※国会や政党本部、議員事務所へも、

全国各地で政党、議員の地元事務所へも、

訪問・面接や手紙、電話、ファックス、メールなどで働きかけましょう！！